

研究室訪問（2年生対象） ～大学での研究活動をより具体的に知る～

11月26日（木）の授業終了後、大阪電気通信大学を訪問しました。

今回の訪問は、淀工工学系だけのオリジナルな取り組みで、2年生の希望者を対象に、特別に時間を割いていただきました。

研究・実験装置の紹介はもちろんのこと、学生の皆さんの居室まで足を踏み入れ、学部生・院生の方々の生の声を聞かせてもらいました。また、卒業研究の中間発表練習まで拝見させてもらいました。

放課後の短い時間ではありましたが、大学での研究生活の楽しさだけでなく、厳しさも垣間見ることができました。

なお、訪問したのは、工学部電気電子工学科の伊與田功先生の研究室です。



生徒たちの感想（抜粋）

- ・初めて研究室の普段の姿を見せてもらって、いつもの大学見学に行ってもあまり見られないような研究室での生活風景や具体的な研究内容が見られて非常に良かった。
- ・大学生の誰もが一言質問しただけで、1分くらい喋れるのがすごいと思った。
- ・少し違う方向性の質問に対しても混乱せずに対応していて改めてすごいと思った。
- ・研究室での生活は、いろんな人がいて面白そうだった。
- ・スケジュールの自己管理がとても重要なことがわかった。
- ・大学での研究は、行くか行かないかの判断や、する内容も全て自分です。
- ・高校とは違って、ほとんどのことが自由になるので、墮落しないようにしたい。
- ・色々な大学に行き、設備などもっと比べて、自分の本当にしたいことができる大学を選んでいきたい。